報道機関各位

令和8年11月12日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：河﨑、吉野
ＴＥＬ：093-522-5721



インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

第45週（令和8年11月2日～令和8年11月8日）

第45週は１０施設の学級閉鎖等の報告がありました。

【内訳】
小学校6施設、中学校4施設
在籍者数669名、患者数147名、欠席者数145名
※学校名等の詳細情報はホームページに掲載しています。
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/334_00031.html

令和8年第36週（8月31日～9月6日）から、2026/2027シーズン分として集計しています。

■第45週（11月2日～11月8日）の学級閉鎖等の集計

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	在籍者数	患者数	欠席者数
保育所	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	1	5	6	206	60	59
中学校	0	3	1	4	463	87	86
高等学校	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
計	0	4	6	10	669	147	145

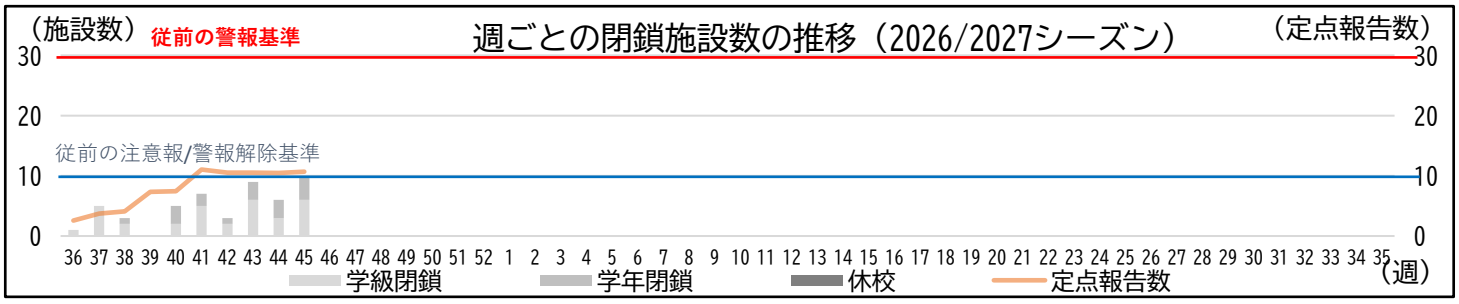
咳やくしゃみが出るときは、
素手でなく袖やティッシュ等で
覆ったり、マスクを着用しましょう。



■今シーズン開始（令和８年８月３１日）以降の累計

	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	在籍者数	患者数	欠席者数
保育所	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	1	3	4	86	28	18
小学校	0	8	18	26	833	247	233
中学校	0	4	6	10	814	172	169
高等学校	0	3	5	8	731	170	151
その他	0	1	0	1	50	8	8
計	0	17	32	49	2,514	625	579

＊　本報の対象（患者数・欠席者数）は、ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
＊　休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で１カウントします。



令和8年第45週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、10.70となり、注意報レベルとなっています。
引き続き、以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。
①手洗いを日常的に行いましょう。
②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けないようにしましょう。
④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

※令和7年4月7日から定点医療機関数が変更となりましたが、変更前に使用していた基準値を参考までに表示しています。